



〒488-0883尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

12月の観望天体



土星食～土星が月にかくされる～

月は地球の周りを公転するあいだに、地球から見てさまざまな天体の前を通ります。このとき天体は月にかくされて見えなくなります。この現象を月による掩蔽、または星食と呼びます。天体が月の後ろに入り見えなくなる現象を潜入、月の後ろから出てくる現象を出現といいます。星食のなかで、惑星がかくされる場合を惑星食といいます。12月は、土星食（8日）、海王星食（9日）、プレアデス星団の食（14日）、スピカ食（25日）と多くの星食があります。

土星食は12月8日（日）の宵空で見られます。午後6時、月齢7の半月が南の空に上がっています。月にくっつくようにすぐ上側に明るい土星が輝いています。月は少しずつ土星に近づき、土星をかくしていきます。午後6時20分ごろから土星は月にかくされ見えなくなります。約30分後、土星は月の右側から姿をあらわします。

スカイワードあさひ天体観測室では、土星食のようすを天体望遠鏡で観察します。

12月8日（日）の土星食

18時20分
潜入が始まります

18時55分
しだいに
出現します

土星

図はイメージです

12月の夜間観望会 日曜日18:00～19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
1日	土星、天王星、海王星、二重星団 など 天王星は太陽系7番目の惑星です。水色に見えます。
8日	月齢7の月、土星食 月齢7の月に土星がかくされます。
15日	満月、木星、土星、天王星、海王星 など 月と外惑星4つを見ることができます。
22日	プレアデス星団(すばる)、木星、土星 など 「星はすばる、彦星、夕筒、・・・」。清少納言が最も美しい星と詠っています。

※29日は閉館日のため開催しません。

12月の太陽観望会

黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
29日～1月3日まで休み

10:00～12:00
13:00～15:00

プロミネンス
黒点

1 2 月の星空

2024年12月15日 午後7時

1 2 月の惑星

- 水星 明け方の東の空
- 金星 夕方の西の空
- 火星 夜中の東の空
- 木星 宵の東の空
- 土星 宵の南の空
- 天王星 宵の東の空
- 海王星 宵の南の空

水星は12月6日に内合し、12月25日に西方最大離角となります。

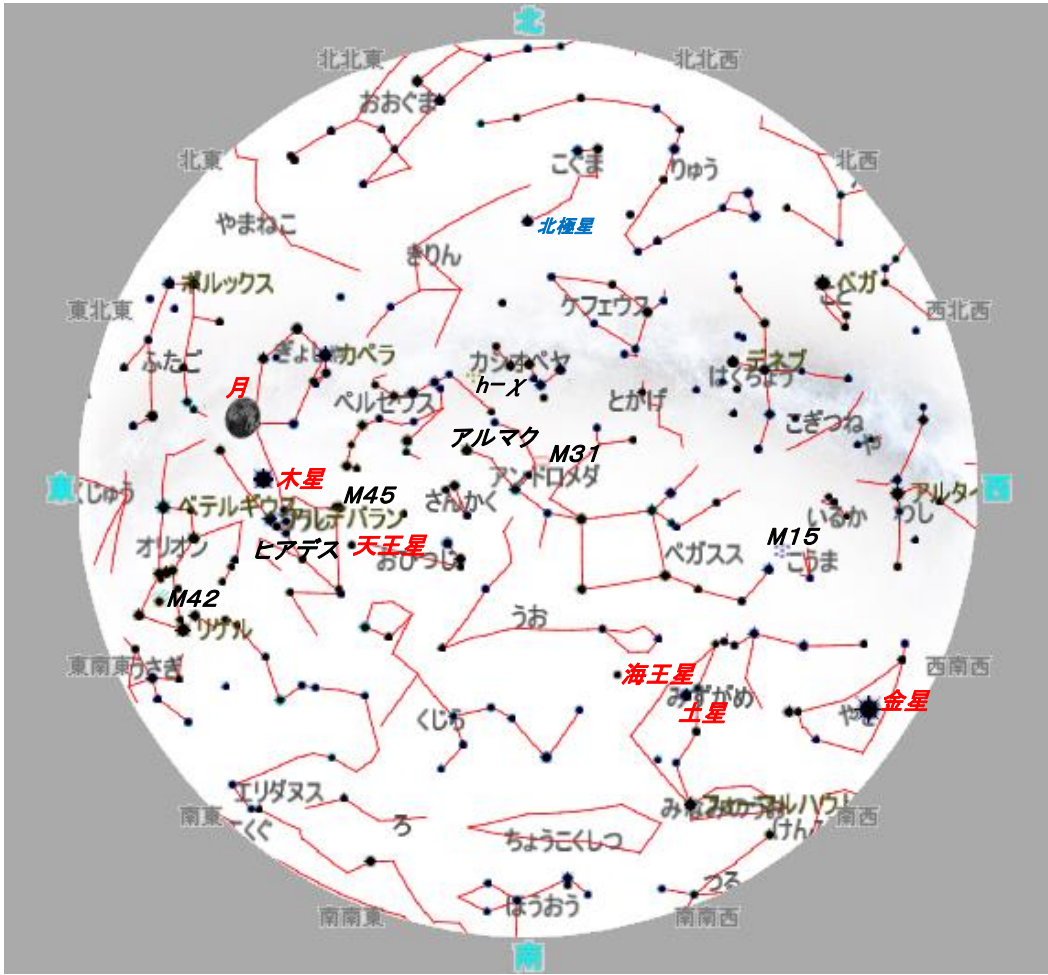
「宵の明星」金星は夕方の西空で明るく輝きます。

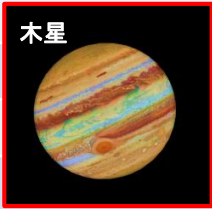
火星は来年1月12日に小接近となります。真夜中に赤く輝いています。

木星は宵空に明るく輝き、観望好期です。12月8日に衝となります。

土星は12月8日に東矩となり、宵の西空に移っていきます。12月8日には土星食が見られます。

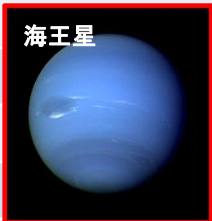
天王星は11月17日に衝、海王星は12月19日に東矩となります。



日	曜	月齢	12月の主な天文現象
1	日	0.2	新月
2	月	1.2	
3	火	2.2	
4	水	3.2	
5	木	4.2	
6	金	5.2	水星が内合
7	土	6.2	(大雪)
8	日	7.2	土星食 木星が衝 土星が東矩
9	月	8.2	上弦の月 海王星食
10	火	9.2	14日 ふたご座流星群 三大流星群の一つで、多くの流れ星が出現する流星群として知られています。極大は14日午前10時ごろです。夜は、翌日が満月のため、月明かりがあり観測条件はよくありません。
11	水	10.2	
12	木	11.2	
13	金	12.2	ふたご座流星群が極大 プレアデス星団の食
14	土	13.2	
15	日	14.2	満月

日	曜	月齢	12月の主な天文現象
16	月	15.2	
17	火	16.2	
18	水	17.2	
19	木	18.2	海王星が東矩
20	金	19.2	
21	土	20.2	(冬至)
22	日	21.2	こぐま座流星群が極大
23	月	22.2	下弦の月
24	火	23.2	
25	水	24.2	スピカ食　水星が西方最大離角
26	木	25.2	
27	金	26.2	
28	土	27.2	
29	日	28.2	
30	月	29.2	
31	火	0.6	新月

海王星



22日　こぐま座流星群
22日午後7時ごろに極大になる予想です。ゆっくりとした明るい流星ですが、出現数は期待できません。